

平成28年度事業報告

1. 研究広報事業

(1) 講演会の開催

28年度は実施せず

(2) 第38回沖縄研究奨励賞

沖縄の地域振興及び学術振興に貢献する新進の沖縄研究者の発掘をめざす第37回沖縄研究奨励賞は、選考委員会により最終選考された下記の3名を受賞者に決定し、賞状及び研究助成金を贈呈した。本事業は、7月15日から全国の報道機関、学協会、その他研究機関等の協力を得て推薦応募を開始。9月末日締切りまでに全国から26件の応募があった。1月26日那覇市内のパシフィックホテル沖縄で学術関係、沖縄総合事務局、沖縄県等県内各団体の関係者約80人の出席のもと、贈呈式・受賞記念講演・祝賀会を行った。なお、本年度受賞者の授賞理由並びに各種資料を整理して『沖縄協会だより』第4号（平成29年1月発行）に収録し、また、第5号（5月発行）に贈呈式・受賞記念講演会要旨を収録して関係各方面に提供した。

自然科学部門受賞者

照屋 俊明 氏（琉球大学教育学部・准教授）

研究題目：「シークワサー果皮とギンギシを用いた機能性素材の研究開発」

人文科学部門受賞者

西岡 敏 氏（沖縄国際大学総合文化学部日本文化学科・教授）

研究題目：「琉球列島の歌謡・詞章における言語文化的研究」

社会科学部門受賞者

野添 文彬 氏（沖縄国際大学法学部地域行政学科・准教授）

研究題目：「施政権返還後の沖縄米軍基地と日米安保体制についての研究」

(3) 資料室の整備

沖縄平和祈念堂管理事務所に設置した資料室の整備充実に努めた。東京事務所における閲覧・貸出は、平和祈念堂から資料を取寄せて対応した。なお、各方面から寄贈された沖縄関係資料を受け入れた。

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

当協会の事業及び沖縄に関する諸般の理解を深めるため、「沖縄協会だより」第2号～5号を発行し、内閣府、沖縄県、県内各市町村、沖縄関係団体等500カ所へ配布した。

(5) ホームページによる広報活動

当協会の事業を広報するため、インターネットを活用した沖縄協会ホームページの充実に努めた。

2. 沖縄関係団体等助成事業

沖縄県民の生活の向上及び沖縄県出身の青少年の健全育成に寄与し、沖縄における戦没者

を慰霊するため、次の事業を行った。

(1) 沖縄女性の地位向上に寄与する研究及び活動に対する助成

沖縄女性の地位向上のため、社会的に意義ある研究及び活動を行う個人または団体に助成する事を目的とする「金城芳子基金」事業に対し2件の応募があった。同基金運営委員会で慎重審査の結果、大城真理子氏の(沖縄県立看護大学博士後期課程)の「沖縄女性の乳がん受信遅延者を減少させるために遅延予防の援助方法の確立に向けた研究」を助成対象に選定し、7月27日沖縄県庁記者クラブにおいて贈呈式を行った。

(2) 本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年への勉学支援

勉学支援金審査委員会により決定した本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年9名(新規6名, 継続3名)に対し「働きながら学ぶ沖縄青少年支援基金」により勉学支援金を支給し勉学を奨励した。なお, 制度発足以来の支援金受給者は延1, 119名となった。また, 本年度は記名基金へ1件(500, 000円)の協力があり, 基金総額は67, 270, 000円となった。

(3) 沖縄県豆記者交歓会の取材活動に対する協力

沖縄県豆記者交歓会が主催する豆記者団の取材活動及び交歓事業に対し協力した。

(4) 「しづたまの碑」の管理料助成

沖縄戦における全滅家族を祀る「しづたまの碑」の管理料を「霞会館基金」の果実により(一財)沖縄県遺族連合会に助成した。

(5) 沖縄全戦没者追悼式の共催

6月23日の慰霊の日に沖縄県が主催した沖縄全戦没者追悼式を(一財)沖縄県遺族連合会及び(公財)沖縄県平和祈念財団とともに共催した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

沖縄平和祈念堂を開館し, 戦没者を追悼し平和を祈念する平和祈念堂の理念の普及に努めるとともに, 堂宇及び付属施設の整備保全に努めた。

(1) 沖縄平和祈念堂の管理運営

- ① 参観者に平和祈念堂のパンフレットを配布するほか, 沖縄平和祈念堂ホームページに施設の趣旨説明, 施設の紹介, 行事案内を掲載し, 沖縄平和祈念堂の理念の普及と広報に努めた。
- ② 平和祈念行事の開催に際し, 県内外のマスコミ各社の協力を得て行事の広報と理念の普及に努めた。
- ③ 大手旅行会社が企画する研修及び大手旅行社の沖縄支社と地元観光関連施設で構成

される協力会の会合に積極的に参加し、情報交換と誘客に関する協力依頼に努めた。

- ④ インターネットを活用して平和祈念堂のホームページで平和祈念堂の予約状況の周知及び団体参観者の予約受付を行い、事務の効率化を図った。

参観者数

総参観者数：71,342人（有料入館者数：65,714人）

大人 …………… 22,504人（31.5%）

中・高校生 …… 43,210人（60.6%）

小人 …………… 5,628人（7.9%）

参観者の来堂方法：一般来堂者 …… 17,132人（26.1%）

旅行業者の案内によるもの …… 48,582人（73.9%）

平和祈念堂各種行事の参加人数：平和の礎刻銘者追悼清明祭 …… 約300名
こどもまつり …………… 約500名
ぬちぬぐすーじさびらコンサートin摩文
仁「第1回モーツァルトレクイエムコン
サート」 …………… 約230名
追悼式前夜祭 …………… 約400名
摩文仁火と鐘のまつり …………… 約800名

- ⑤ 専門業者に委託して建築設備・消防設備・浄化槽・貯水槽の法定点検及び電気設備の年次点検を行った。
- ⑥ 消防設備の法定点検及び各設備の小破修繕を行った。
- ⑦ 沖縄平和祈念像、絵画等重要展示物の管理保全を図るため、警備会社に委託して夜間の警備に努めるほか、平和祈念堂構内の賠償責任保険を付保した。
- ⑧ 業者に委託して敷地内の清掃、樹木の手入れ及び緑化に努め、参観者に安らぎを与えるよう環境作りを推進した。
- ⑨ 広く一般の利用に供するため、戦没者を追悼する上で特別な日である6月23日沖縄慰霊の日及び8月15日終戦記念日を無料開放した。

(2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力

- ① 修学旅行等で沖縄平和祈念堂を訪れた児童生徒が実施する平和学習に対し、沖縄平和祈念堂の建設趣旨の説明や沖縄戦の記録映画の上映、会場提供等を行い、平和学習が円滑に運営されるように協力した。
- ② 修学旅行の下見に来た教師等に平和学習教材用DVD及び平和学習ハンドブックを寄贈し、平和学習の奨励に努めた。
- ③ 沖縄への修学旅行と平和祈念堂での平和学習を奨励するため、本土の小学校を中心とする教育関係機関を対象にホームページを通じて、平和学習教材用DVD「清ら

島沖繩～摩文仁からのメッセージ～」と平和学習ハンドブック「清ら島 沖繩」改訂増補版の希望を募り、要望のあった学校等に配布した。

(3) 各種団体が行う慰霊祭や演奏会等への会場提供及び協力

各種団体が戦没者を追悼し、世界の恒久平和を祈念して実施した次の慰霊祭や演奏会に対して会場を提供し、会場設営の協力やマイク等の備品の貸出しを行い、事業の円滑運営に協力した。

- ① 山内盛彬伝承楽曲保存会（主催：山内盛彬伝承楽曲保存会他）平成28年6月5日
- ② ぬちぬぐうすーじさびらコンサートin摩文仁・由紀さおり・安田洋子・平和の歌（ぬちぬぐうすーじさびらコンサート実行委員会）平成28年6月12日
- ③ 第22回～県民による～平和祈念堂献茶式・献音奉賛（主催：表千家流尚風会）平成28年6月26日
- ④ 第26回－祈りと平和の集い－「沖繩から世界へひろげよう平和の祈り」（主催：沖繩宗教者の会）平成28年8月15日
- ⑤ 茶道裏千家淡交会献茶式（主催：茶道裏千家淡交会沖繩支部）平成28年10月22日
- ⑥ 念法眞教総本山金剛寺慰霊祭（念法眞教団）平成28年10月29日
- ⑦ 糸満平和祈念コンサート（主催：同コンサート実行委員会）平成28年11月27日

(4) 慰霊・平和祈念行事の開催

① 平和の礎刻銘者追悼清明祭

4月9日に「平和の礎刻銘者追悼清明祭」を開催した。清明祭には約300名が参加し、平和祈念像に清明料理を供え、沖繩県福祉保健部長、沖繩県会議長、（一財）沖繩県遺族連合会長、沖繩県平和祈念資料館長等県内各団体の代表による琉球手まりの奉納及び折鶴奉納、浦添青少年少女合唱団による合唱奉納を行って戦没者を追悼した。

② こどもまつり

5月5日に第36回こどもまつり「こども琉球芸能奉納」を開催した。まつりには、約500名が参加し、子供達による琉球舞踊の奉納及び沖繩県立芸術大学琉球芸能専攻有志による琉球古典音楽の献奏を行った。

③ ぬちぬぐうすーじさびらコンサートin摩文仁

「第1回モーツァルトレクイエムコンサート」

（主催：レクイエムコンサート実行委員会 共催：沖繩県立芸術大学・当協会）

6月19日に平和の礎に刻銘されたすべての方々の追悼と平和公園から全世界に恒久平和の祈りを発信するためレクイエムを開催した。約230名が参加し、沖繩県立芸術大学オーケストラ・沖繩レクイエム合唱団による「モーツァルトレクイエムコンサート」を行った。

④ 沖繩全戦没者追悼式前夜祭

6月22日に沖縄県、(一財)沖縄県遺族連合会及び(公財)沖縄県平和祈念財団の共催のもと、沖縄県が行う沖縄全戦没者追悼式をより意義づけるため、その前夜祭を6月22日に開催した。式典は、各県の遺族会代表及び県内各団体の代表、一般合わせて約400名が参列し、琉球古典音楽各流派が一堂に会して琉球古典音楽の演奏を奉納した。

天皇陛下が皇太子殿下時代に詠まれたお歌(琉歌)を瓦屋節に、故外間守善氏の琉歌を金武節に、琉球古典音楽各流派合作の琉歌を辺野喜節に、それぞれのせて献奏し、一流舞踊家による琉舞を奉納した。また、前夜祭を厳粛な気持ちで迎えるため、平和祈念像のほこりを払う“浄め”を6月14日に行った。

⑤ 摩文仁・火と鐘のまつり

戦没者の霊を慰め、永遠の平和を祈念して、大晦日の夜から元旦にかけて、第39回「摩文仁・火と鐘のまつり」を開催した。まつりは、沖縄県、糸満市、県内マスコミ等11団体の後援と一般財団法人沖縄県遺族連合会はじめ13団体の協賛・協力を得て、外国人留学生を含む約800名の県内外の人びとが参加して国際色豊かに行った。また、まつりと新年を心あらたに迎えるため平和祈念像のほこりを払う“浄め”を12月26日に行った。

(5) 美術館の運営及び絵画の活用

①美術館展示絵画テーマ「宇宙即我の希求」を基に絵画を年2回入れ替えて展示した。

[絵画の展示期間と展示作品数]

- ・平成27年6月～11月 作品25点
- ・平成27年12月～28年5月 作品25点

②所蔵絵画の有効活用

山元恵一作「花粉」(油彩:F30)を沖縄県立博物館・美術館における企画展「沖縄の美術シリーズVI 山元恵一展 まなざしのシュルレアリスム

Le fragment du rêve(夢のかげら)」に平成28年12月8日～平成29年4月27日の間貸出した。

(6) 行啓等要人応接

平和祈念堂を訪れた次の要人に応接した。

- 6月23日 安倍晋三内閣総理大臣
- 7月7日 渡部昌内閣府副大臣官房審議官
- 7月11日 駐日インド大使

(7) 清ら蝶園の運営

命と平和のシンボルである蝶の飼育と放蝶を通して命と平和の尊さを参観者に伝えるために運営する清ら蝶園の食草及び蜜源の植栽を行い機能の充実に努めた。

(8) 修繕・整備

- ①堂宇正面・東側・西側の鉄扉の修繕
- ②堂宇空調機冷却塔取替え工事
- ③事務所2階非常用橋取替え工事
- ④普天間アトリエ外壁修繕
- ⑤堂宇前室ロビー空調機の室外機修繕
- ⑥堂宇美術室空調機の室外機の修繕
- ⑦貴賓室トイレ取替え工事

4. その他の事業

慰霊行事参列のため上京した沖縄遺族団（57名）の経費の一部（30,000円）を（一財）沖縄県遺族連合会に対して助成した。また、東京沖縄県人会、（一財）おきつる協会、（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団南灯寮、（一社）那覇大綱挽保存会（各10,000円）に助成した。

庶務の概要

1. 行政庁に対する提出及び届出並びに申請

- (1) 平成27年度事業報告書等を平成28年6月30日付けで、また平成29年度事業計画書等を平成29年3月31日付で提出した。
- (2) 代表理事(会長)の変更、公益目的事業の一部変更、理事の辞任について平成28年4月22日付で届出た。
- (3) 税額控除に係わる証明書を平成28年8月9日付で行った。
- (4) 理事2人の就任について平成28年8月29日付で届出た。

2. 会議開催状況

理事会、評議員会、勉学支援金審査委員会を次のとおりに開催した。

(1) 理事会

- ① 平成28年度第1回理事会（平成28年5月20日）
開催場所 学士会館 310号室
付議事項 第1号議案 平成27年度事業報告及び収支決算報告について
第2号議案 平成28年度定時評議員会の開催について
- ② 平成28年度第2回理事会（書面による決議）
付議事項 代表理事の選定について
- ③ 平成28年度第3回理事会（書面による決議）
付議事項 議案 評議員会の開催について
- ④ 平成28年度第4回理事会（平成29年3月7日）
開催場所 パシフィックホテル沖縄 マノアの間
付議事項 第1号議案 平成28年度収支予算の一部変更（案）及び運用財産の一部
取り崩しについて
第2号議案 平成29年度事業計画及び収支予算書（案）等について
第3号議案 代表理事の選定について
第4号議案 公益目的事業の一部廃止及び組織規程の一部変更について

(2) 評議員会

- ① 平成28年度定時評議員会（平成28年6月7日）
開催場所 学士会館 310号室
付議事項 第1号議案 平成27年度事業報告及び収支決算報告について
第2号議案 任期満了に伴う理事及び監事の改選について
- ② 平成28年度第2回評議員会（平成29年3月7日）
開催場所 パシフィックホテル マカハの間
付議事項 第1号議案 平成28年度収支予算の一部変更(案)及び運用財産の一部
取り崩しについて
第2号議案 平成29年度事業計画及び収支予算書(案)等について
第3号議案 理事及び監事並びに評議員の報酬に関する規程の一部変更について
- ③ 平成28年度第3回評議員会（書面による決議）

- 付議事項 議案 理事1人の選任について
 (3) 勉学支援金審査委員会 (平成28年7月14日)
 開催場所 本会東京事務所
 審査事項 平成28年度勉学支援生について

事業報告の附属明細

1. 研究広報事業

(2) 第38回沖縄研究奨励賞

選考過程と日程

月日	選考過程
平成28年	
6月25日	推薦応募の依頼・報道依頼 全国の学会、大学、研究機関等(約400件)に対して推薦応募依頼を、報道機関(約30件)に対して報道依頼を行った。
7月15日	推薦応募受付開始
9月30日	推薦応募締切 全国10都道府県から23件の推薦応募が寄せられた。
10月14日	書類選考(=第1次選考)を開始
11月17日	選考委員会を開催し部門別選考と全体選考を行った。 部門別選考(=第2次選考) 自然科学部門、人文科学部門、社会科学部門に分かれて選考を行った。 全体選考(=最終選考) 部門別選考に残った候補者について全選考委員で選考を重ねた結果、自然科学部門の照屋俊明氏、人文科学部門の西岡敏氏、社会科学部門の野添文彬氏の3人を受賞者とする事が決定した。
12月8日	マスコミ発表
平成29年	
1月26日	贈呈式・受賞者記念講演・祝賀会(パシフィックホテル沖縄で開催)

1. 研究広報事業

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

『沖縄協会だより』発行内容一覧

号数・発行月日	主な内容
第2号・5月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄協会講演会「サツマイモを生かした地方創生」 基調講演『沖縄の芋・豚文化～沖縄県の長寿を考える～』 講師：尚 弘子（公益財団法人沖縄協会副会長） ・ 第37回沖縄研究奨励賞〔研究発表〕 『沖縄県の悪性腫瘍とウイルス感染との関連』 金城貴夫 『沖縄のサンゴ礁における海洋生物多様性研究』 ジェイムズ・デイビス・ライマー 『高品質パインアップルの品種育成とDNAマーカーを利用した育種技術の開発』 パインアップルの育種研究グループ代表・竹内誠人 ・ 沖縄平和祈念堂開催「慰霊・平和祈念行事」
第3号・8月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄協会の事業 ・ 沖縄平和祈念像と山田真山 ・ 第37回沖縄研究奨励賞受賞者の研究報告 『ヒメダルマスナギンチャクについて』 ジェイムズ・デイビス・ライマー ・ 沖縄平和祈念堂開催「慰霊・平和祈念行事」 ・ 協会主催・共催関連行事
第4号・1月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第38回沖縄研究奨励賞受賞者紹介と受賞理由 シークワサー果皮とギンギシを用いた機能性素材の研究開発（照屋俊明） 比嘉照夫 選考委員 琉球列島の歌謡・詞章における言語文化的研究（西岡 敏） 狩俣繁久 選考委員 施政権返還後の沖縄米軍基地と日米安保体制についての研究（野添文彬） 譜久山當則 選考委員 ・ 平和の絵―「戦争と平和」今帰仁のあかき桜、沖縄に熱き想いを<制作意図> ・ 沖縄平和祈念堂開催諸行事「慰霊・平和祈念行事他」 ・ トピックス
第5号・3月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第38回沖縄研究奨励賞贈呈式 受賞記念講演要旨 『シークワサー果皮とギンギシを用いた機能性素材の研究開発』 照屋俊明（琉球大学教育学部・准教授） 『琉球文学のしまくとぅばの分析』 西岡 敏（沖縄国際大学総合文化学部・教授） 『施政権返還後の沖縄米軍基地と日米安保体制』 野添文彬（沖縄国際大学法学部・准教授） ・ 平和の絵―「戦争と平和」愛は海を越えて<制作意図> ・ 沖縄平和祈念堂開催諸行事「慰霊・平和祈念行事他」 ・ 沖縄平和祈念堂の彫刻―「少年」の像 ・ 応募案内―沖縄青少年勉学支援制度

2. 沖縄関係団体助成事業

(3) 沖縄県豆記者交歓会に対する事業

取材活動日程

	月日	時間	主な日程	宿泊先
第1日目	8月1日 (月)	07:30 09:55	那覇空港発 → 羽田空港へ 羽田空港着 国立科学博物館見学 函館豆記者団東京取材班との交歓会	東京
第2日目	8月2日 (火)	10:30 12:00 13:30 15:00 16:00	国会議事堂見学 *衆議院第一議員会館にて昼食 ○総理官邸見学 ○内閣総理大臣表敬 ○沖縄担当部局取材	東京
第3日目	8月3日 (水)	午前 10:30 16:30	○世田谷区長、同区議会議長、同教育長表敬訪問取材 ○世田谷区教育センター郷土学習室見学 ○東宮御所にて皇太子殿下ご接見	東京
第4日目	8月4日 (木)	午前 午後	羽田空港発 → 釧路空港へ 根室市長表敬訪問及び北方領土関係取材 根室市内中学生との交流会	根室
第5日目	8月5日 (金)	午前 午後	納沙布岬、北方館見学取材、北方四島交流センター 根室市 → JR釧路駅着 → 札幌	札幌
第6日目	8月6日 (土)	午前 午後 18:50	北方領土対策本部長表敬訪問取材 新千歳空港発 → 羽田空港 → 那覇空港 那覇空港到着、解団式	

○ … 沖縄協会が連絡調整を行った。

* … 沖縄協会が経費を負担した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

(2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力

②, ③ 平和学習 DVD, ハンドブックの寄贈及び配布

・平和学習 DVD 「さとうきびの詩 清ら島 沖縄～摩文仁からのメッセージ」



【DVD の内容】

「プロローグ～摩文仁から悲しみの詩が聞こえる～」

1. 「沖縄の歴史と文化～琉球王国と伝統文化～」
 2. 「沖縄戦の悲劇～住民を巻き込んだ地上戦」
 3. 「沖縄の今～米軍基地問題と再開発～」
 4. 「摩文仁からのメッセージ～平和を願う沖縄のころ～」
「エピローグ～沖縄慰霊の日・平和の使者、摩文仁の空～」
- 付録データ [平和学習ハンドブック改定増補版の一部]

・平和学習ハンドブック 「清ら島 沖縄」



【ハンドブックの構成】

主題編

1. 沖縄の概要アジアから見た沖縄
2. 歴史のあらまし
3. 沖縄戦
4. アメリカ統治時代
5. 復帰後の沖縄
6. 平和への願い

補足編

1. 沖縄の自然
2. 伝統文化
3. 島々の姿等